



新光商事 株式
会社
Shinko Shoji Co., Ltd.

2019年3月期 第2四半期決算説明会

- 決算の概要
- 今後の施策
- 通期の見通し

2018年11月7日
代表取締役社長 小川 達哉

資料取り扱い上の注意

このプレゼンテーション資料で述べられている当社の将来に関する見通しは、
現時点で知りうる情報をもとに作成されたものです。

あくまでも現時点での将来予想であり、リスクや不確定要素を含んでいること
から、実際の業績は大きく異なる結果となることがあります。
それらのリスクや不確定要素の主なものは、以下のとおりです。

- ・主要市場（日本、アジア等）の経済状況、消費動向
- ・エレクトロニクス産業の業界動向・技術トレンド等の変化
- ・当社の主要製品市場における需給の急激な変動
- ・ドル等外国通貨の対円為替相場の大幅な変動

第2四半期決算短信の概要

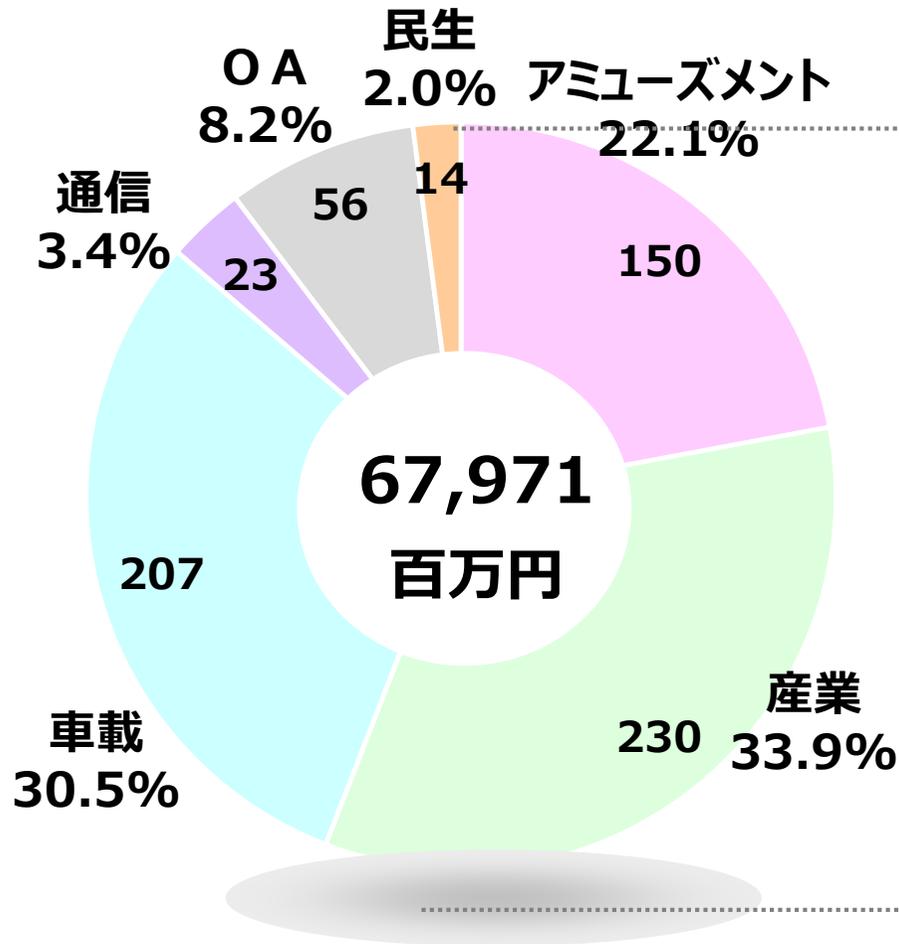
2019年3月期 第2四半期決算のポイント

産業・自動車電装関連は堅調に推移したものの、好調であった前年に比較して、娯楽機器関連が減少いたしました結果、売上高・営業利益・経常利益・当期純利益とも、前年同期比で減少いたしました。

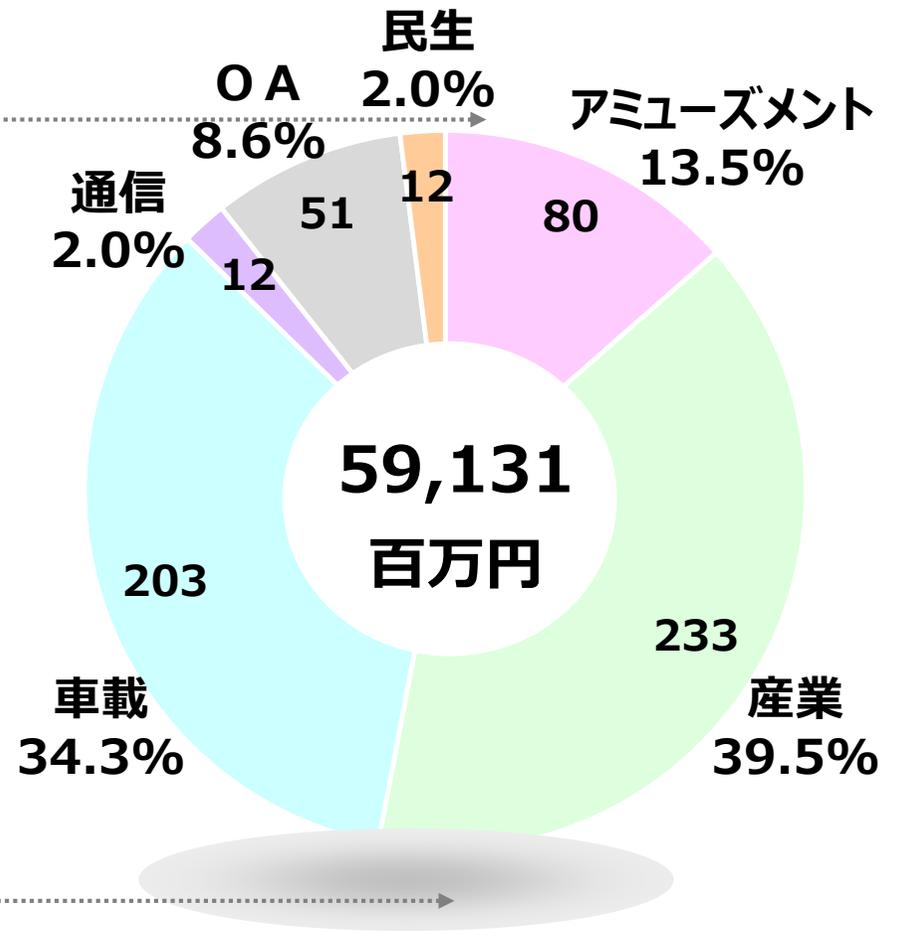
- 娯楽機器関連は、2018年2月の規制改定後のマーケット把握のため、娯楽機器メーカーが新機種投入を控えている状況が続いており、前年同期比で減収。
- 産業機器関連は、産業用ロボット・半導体製造装置等を中心に堅調に推移。
- 自動車電装機器関連は、国内の主要顧客向けでは減収となったが、海外では堅調に推移し、トータルでは前年同期比で微減。

分野別売上構成

【2018年3月期】第2四半期

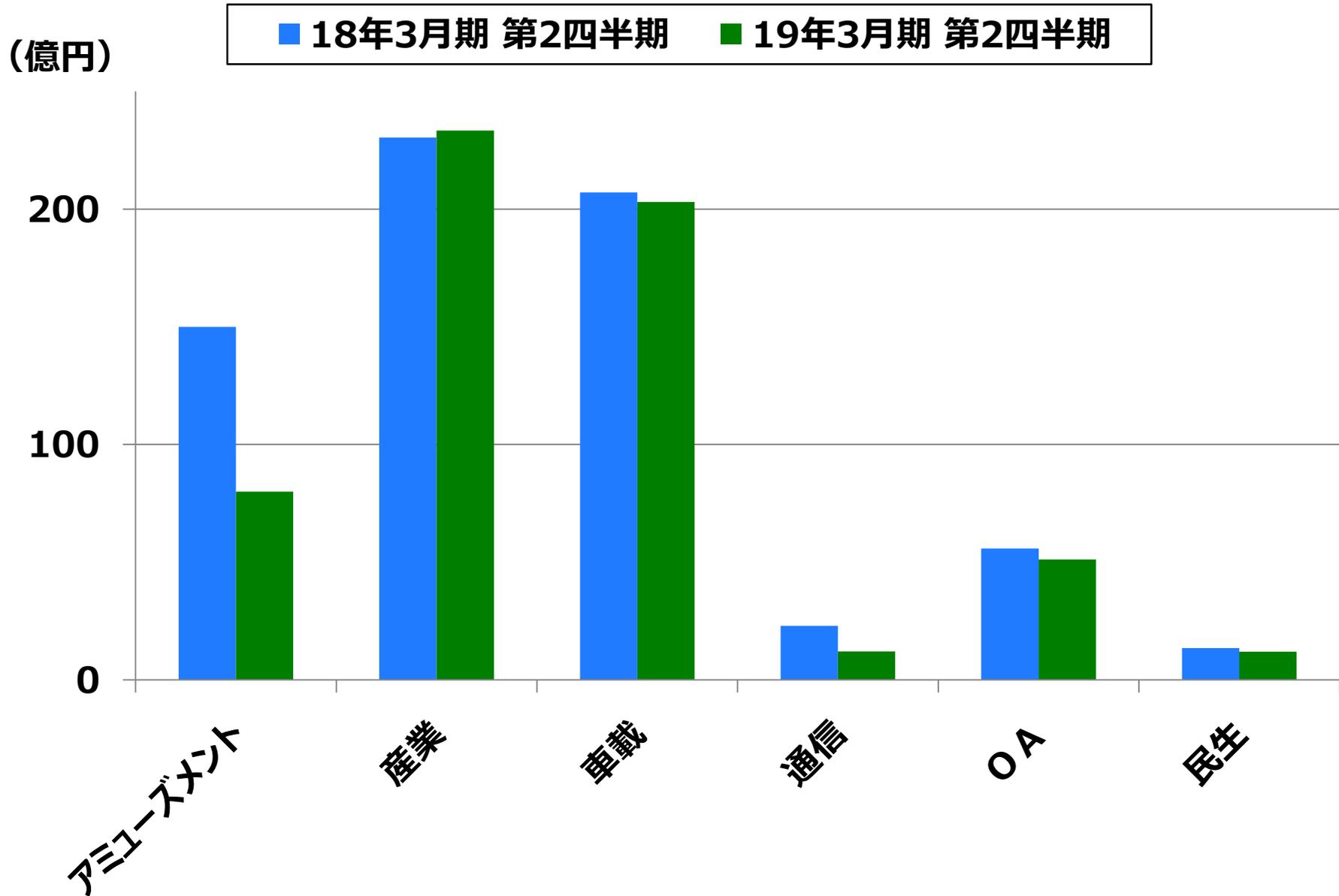


【2019年3月期】第2四半期



円グラフ (外枠) 数値 : 億円単位

分野別売上構成（金額対比）

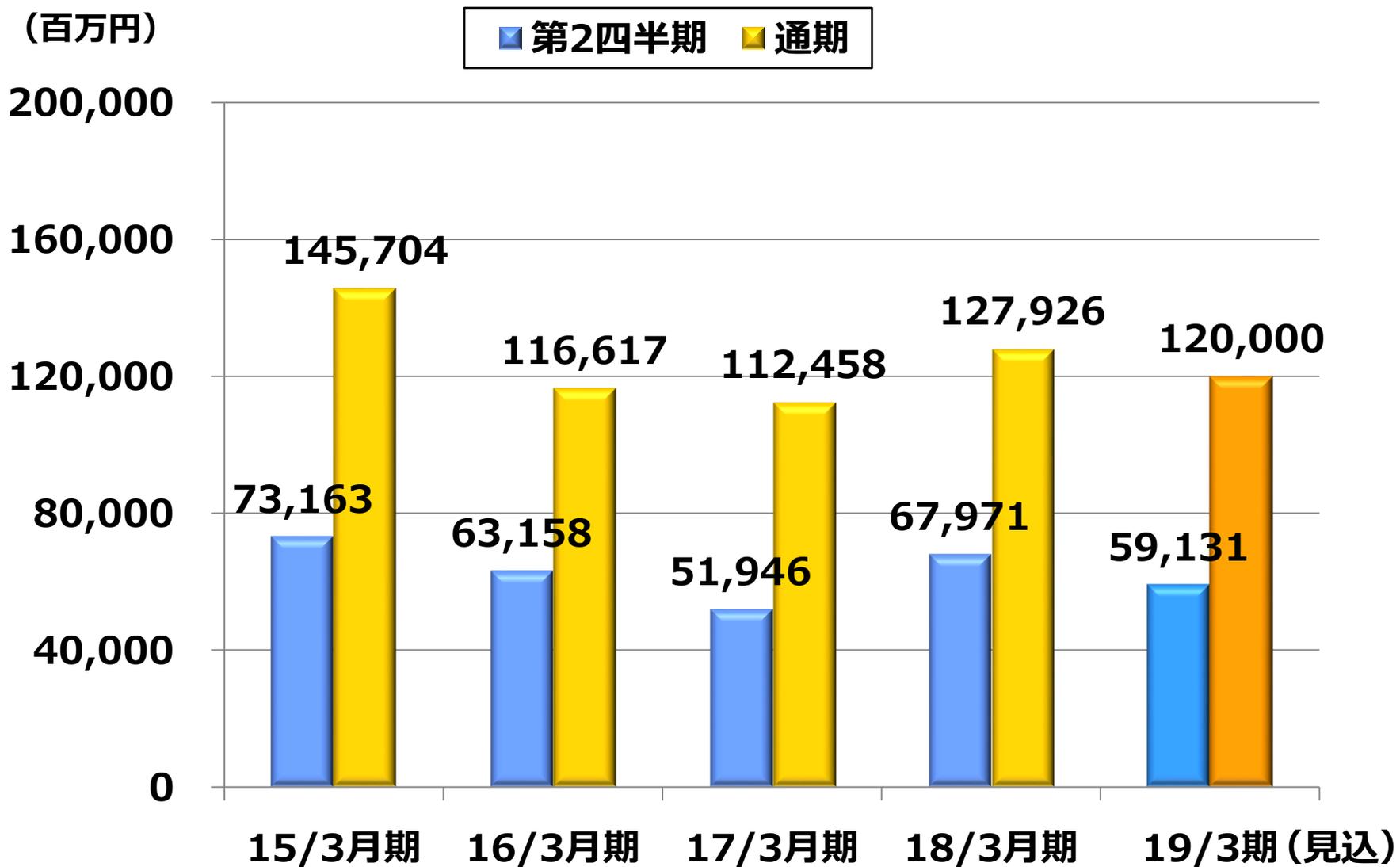


第2四半期決算の概要

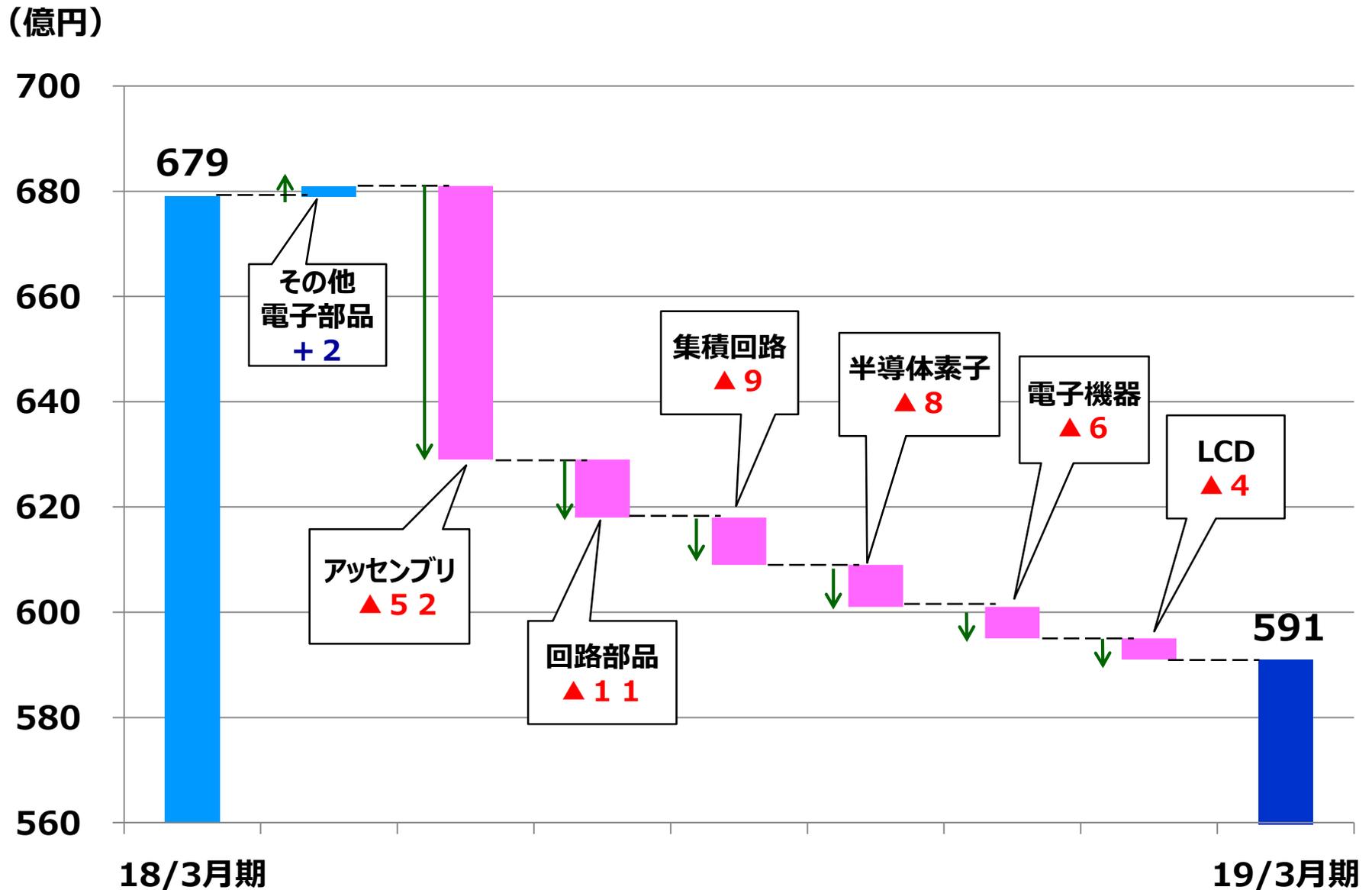
(百万円)

	2018年3月期 第2四半期 実績	2019年3月期 第2四半期 期初予想	2019年3月期 第2四半期 実績	増減額 (前年 同期比)	増減額 (期初 予想比)
売上高	67,971	58,000	59,131	△8,840	1,131
売上総利益	5,980	-	5,209	△771	-
販売管理費	3,942	-	4,022	80	-
営業利益	2,038	900	1,187	△851	287
経常利益	2,118	1,000	1,063	△1,055	63
第2四半期純利益	1,437	600	642	△795	42
1株当たり 四半期純利益	64円63銭	29円26銭	31円32銭	△33円31銭	2円06銭

売上高推移

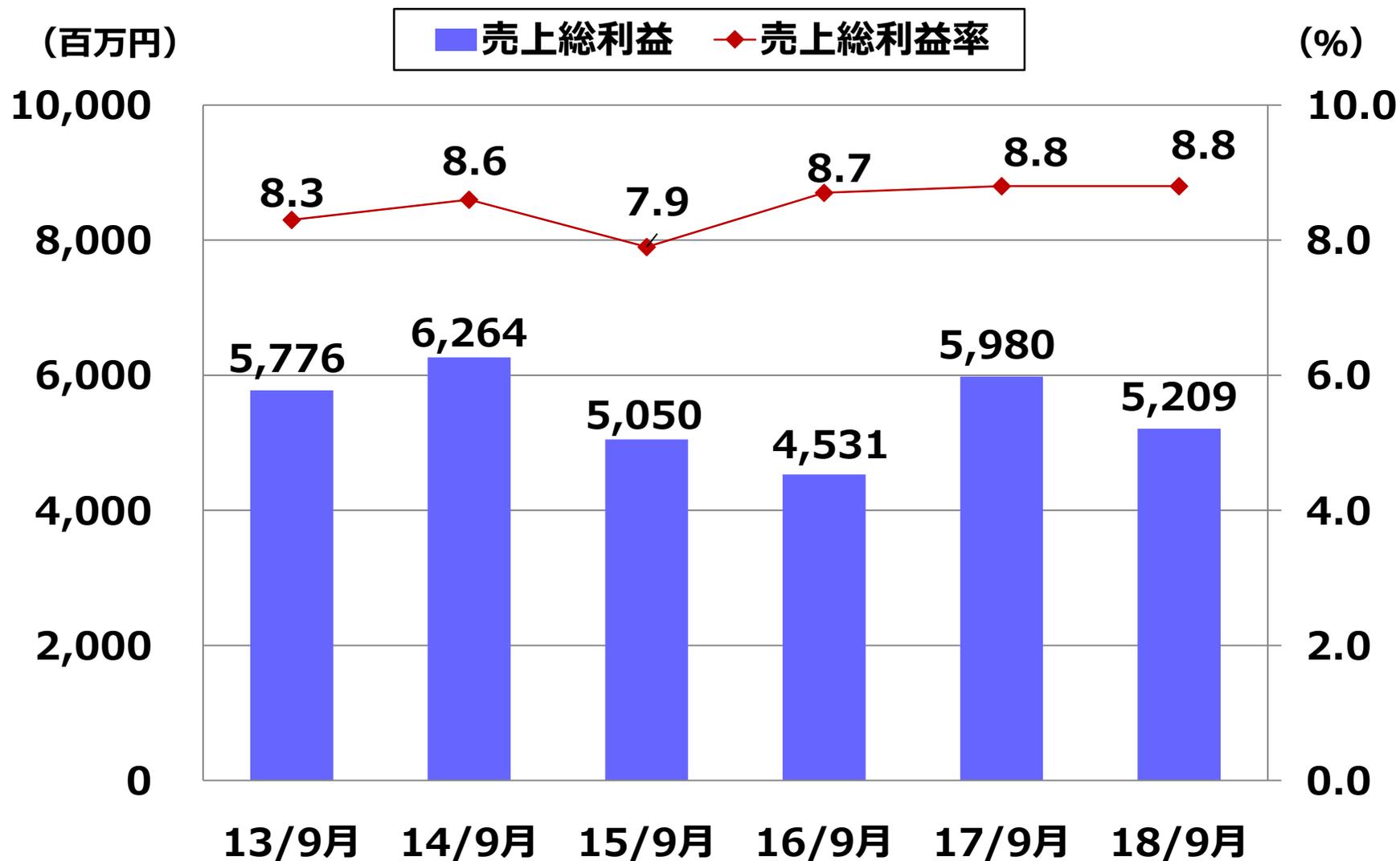


前年同期比 売上増減要因分析



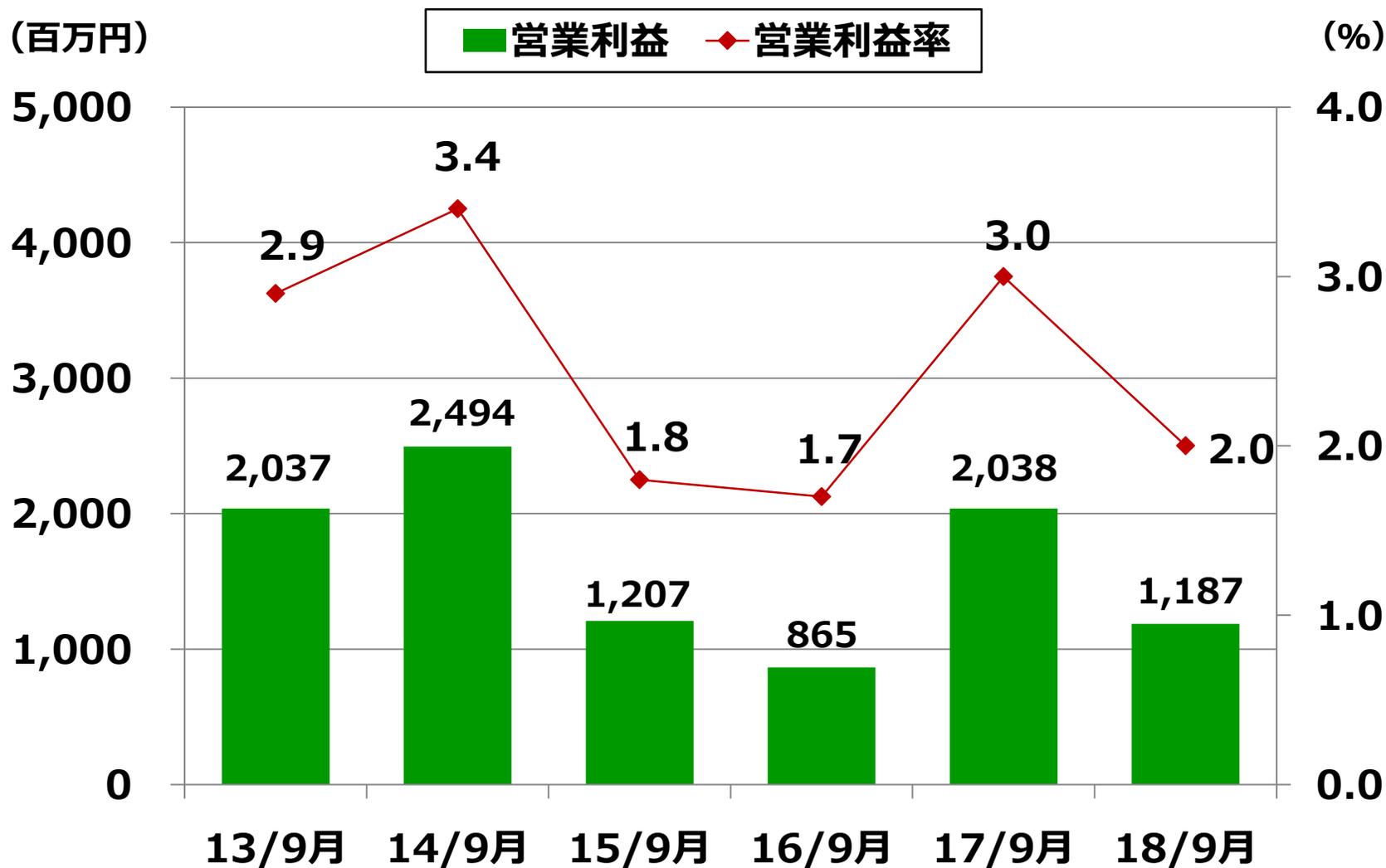
売上総利益/売上総利益率 推移

【第2四半期実績】



営業利益/営業利益率 推移

【第2四半期実績】

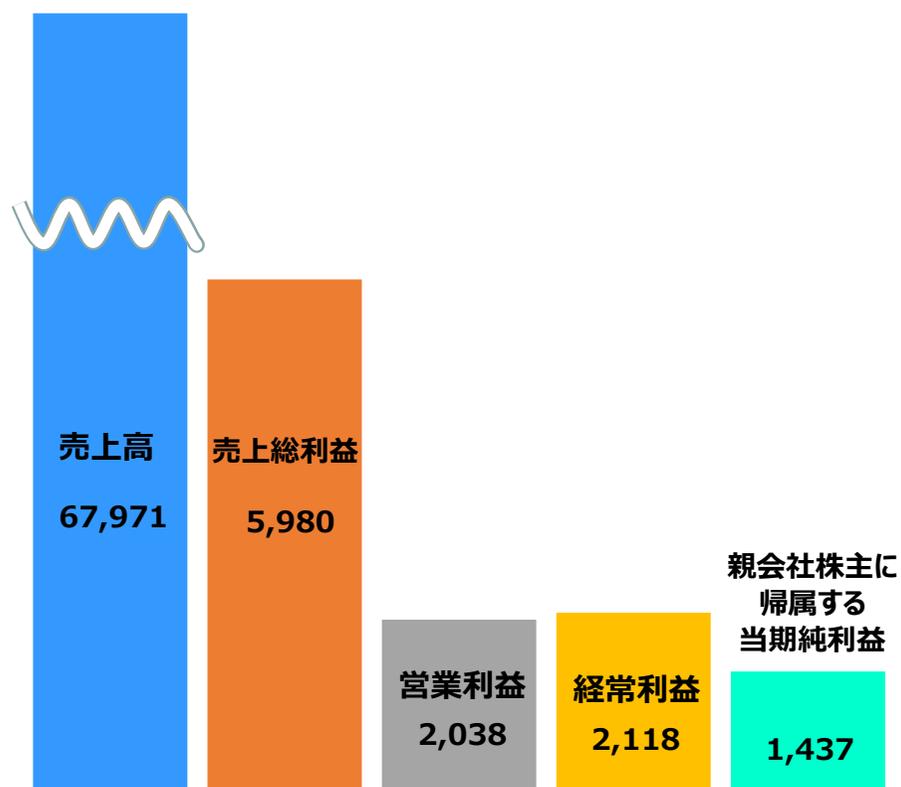


連結損益計算書

(単位：百万円)

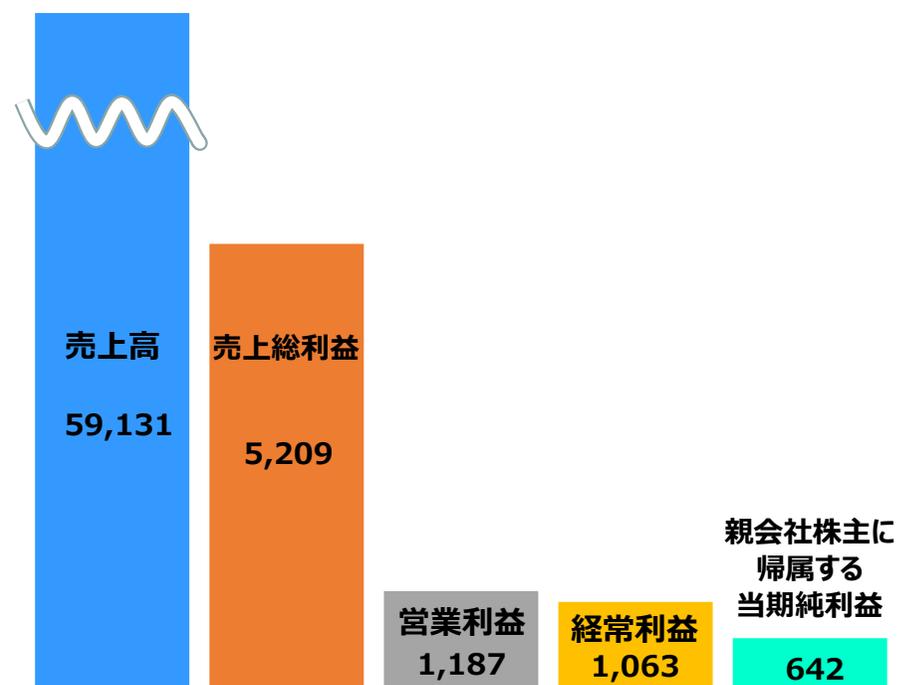
2017年2Q

(2017年4月1日～2017年9月30日)



2018年2Q

(2018年4月1日～2018年9月30日)



営業外損益・特別損益等の主な増減要因（増減分析）

	2017年2Q	2018年2Q	増減額
営業利益	2,038	1,187	△851
営業外損益	80	△124	△204
経常利益	2,118	1,063	△1,055
特別利益	2	-	△2
特別損失	8	3	△5
内、支払和解金	6	-	△6
税金等調整前当期純利益	2,112	1,060	△1,052
法人税等	662	404	△258
非支配株主に帰属する当期純利益	12	13	1
親会社株主に帰属する当期純利益	1,437	642	△795

(百万円)

連結貸借対照表

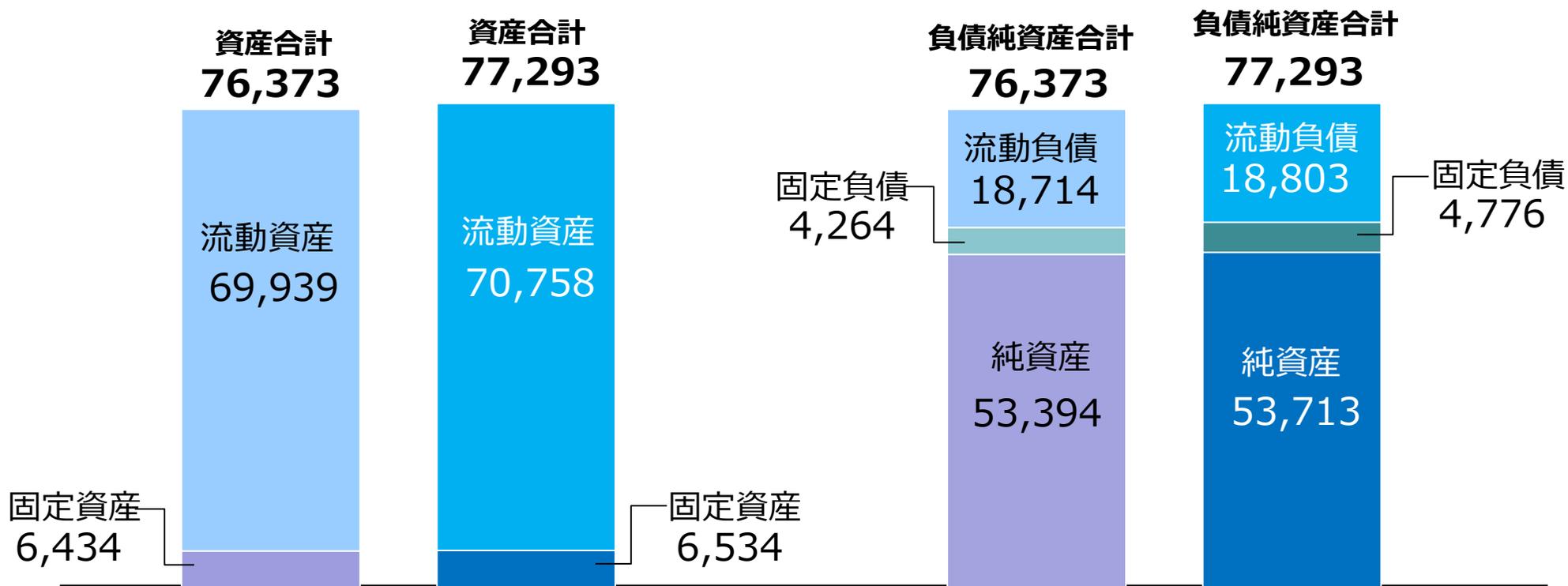
(単位：百万円)

資産の部

負債の部

前期末(2018年3月31日) 2018年2Q (2018年9月30日)

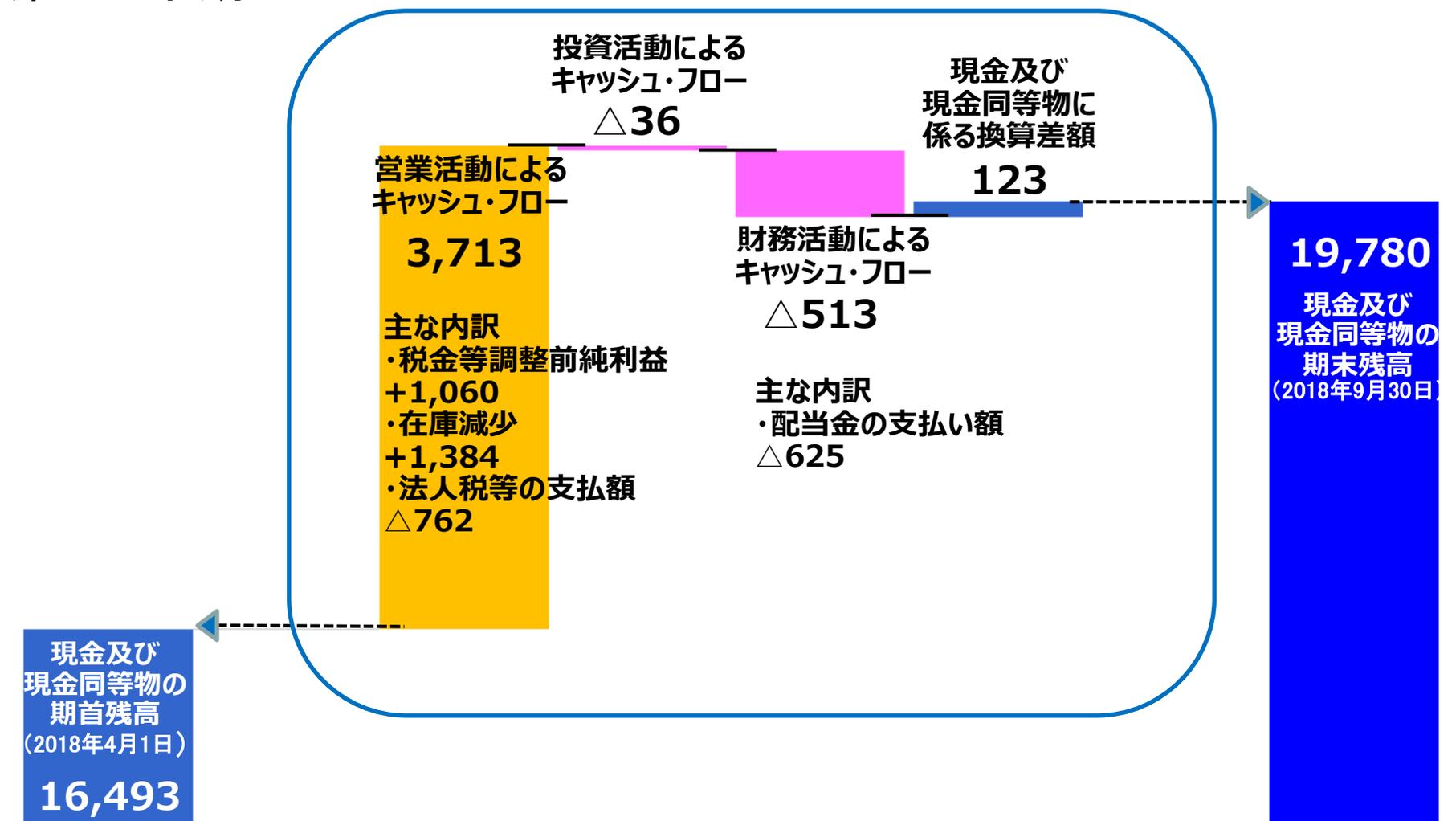
前期末(2018年3月31日) 2018年2Q (2018年9月30日)



連結キャッシュフロー計算書

第2四半期(2018年4月1日～2018年9月30日)

(単位:百万円)



今後の施策

当社のビジネス領域

新光商事は、お客様の成功のために、製品提供、最適物流提案はもとより、技術サポート、開発コーディネーション、EMS事業、海外展開等ご要望に合わせたビジネスソリューションをご提案致します。

【デバイスソリューション】

- 半導体
ルネサスエレクトロニクス(株)、
ザイリンクス(株)、エイブリック(株)他
- 電子部品
TDK(株)、(株)トーキン、京セラ、他
新光商事(株)・NT販売(株)

【グローバルサポート】

- IPO事業の展開
- 海外EMS事業の展開
- 海外移管ビジネスサポート

Novalux(海外拠点)
海外現地法人 1 0
支店/事務所 1 1

お客様

【受託開発・技術支援】

- 組込みソフトウェア受託開発
- ハード・ソフト・システム開発
- アプリケーションソフトウェア受託開発

新光商事LSIデザインセンター(株)
新光商事(株)/ノバラックスジャパン(株)

【EMSソリューション】

- システム開発
- プリント基板実装・組立
- 受託生産協業パートナー

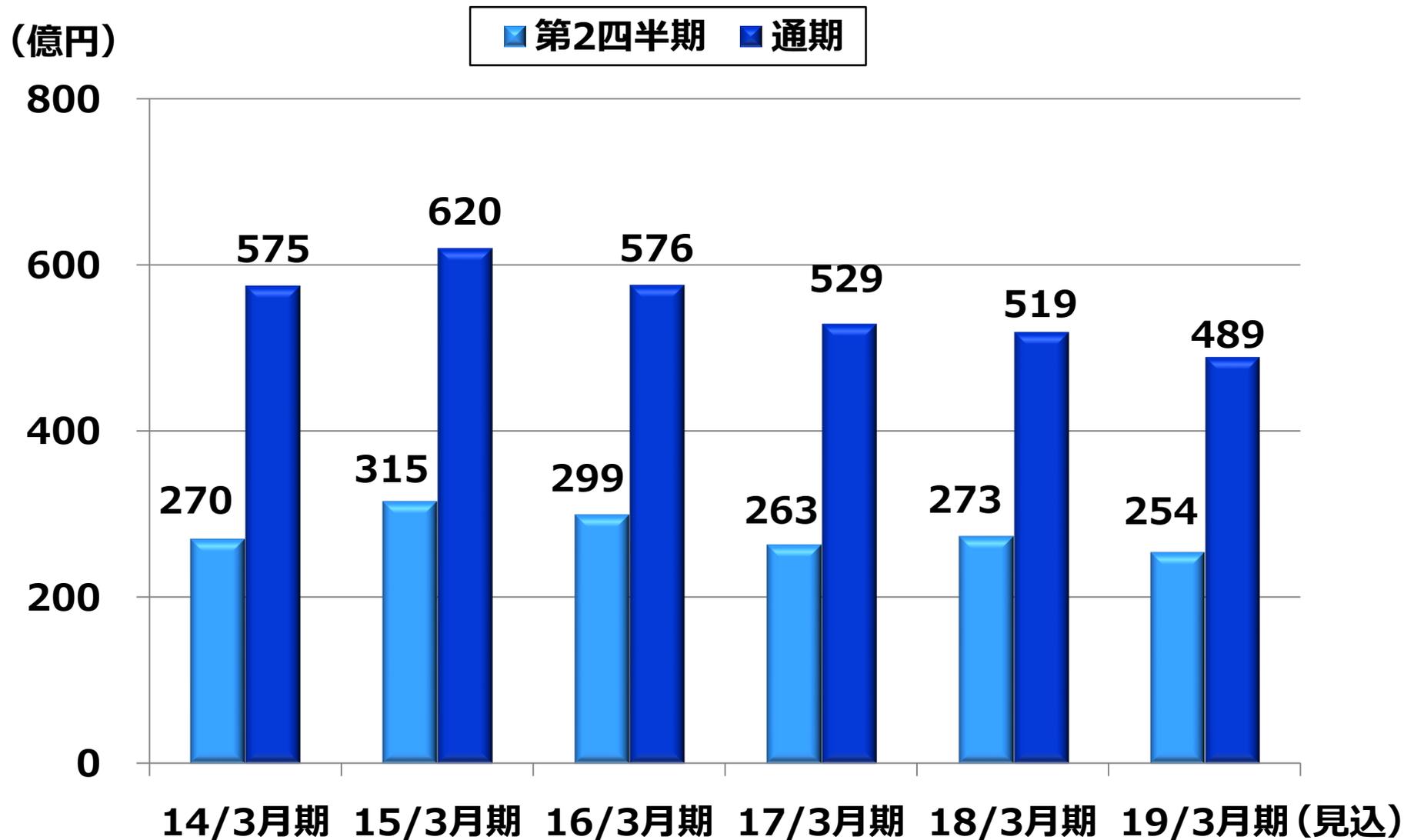
調階電子科技(深圳)有限公司
新光商事(株)/ノバラックスジャパン(株)

今後の施策

1. ルネサスエレクトロニクスのビジネス状況
2. 海外ビジネス状況
3. マーケット状況
4. CEATEC JAPAN 2018
5. 今後の対応

1.ルネサスエレクトロニクスビジネス状況①

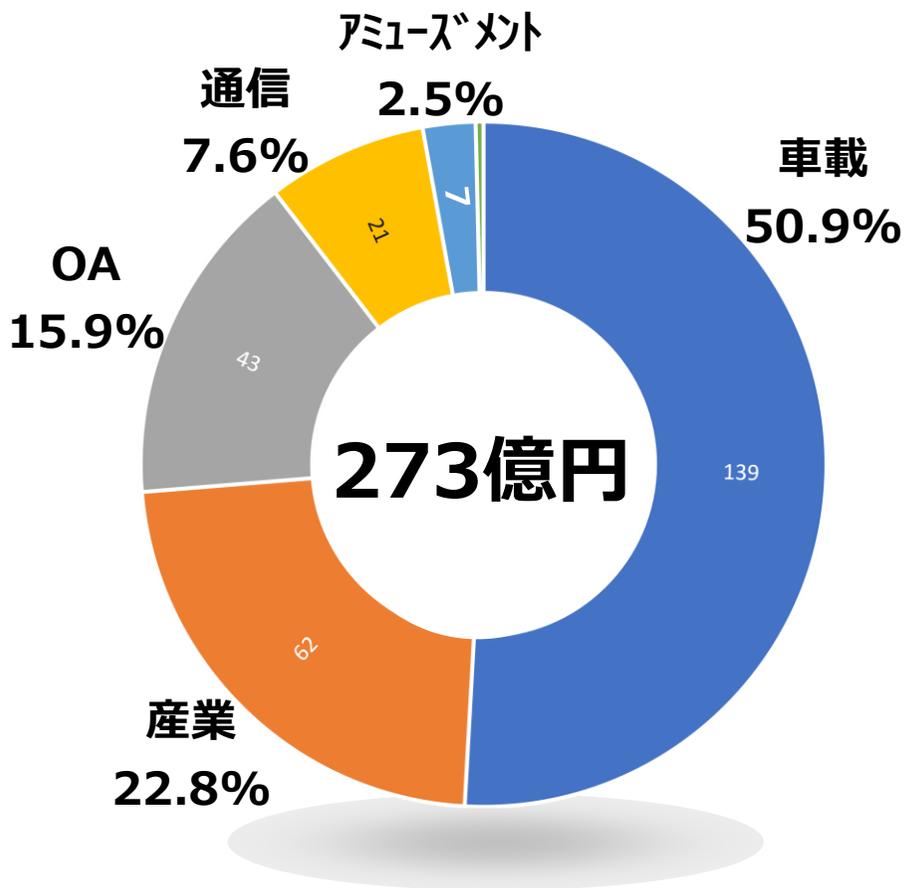
【ルネサス製品 売上推移】



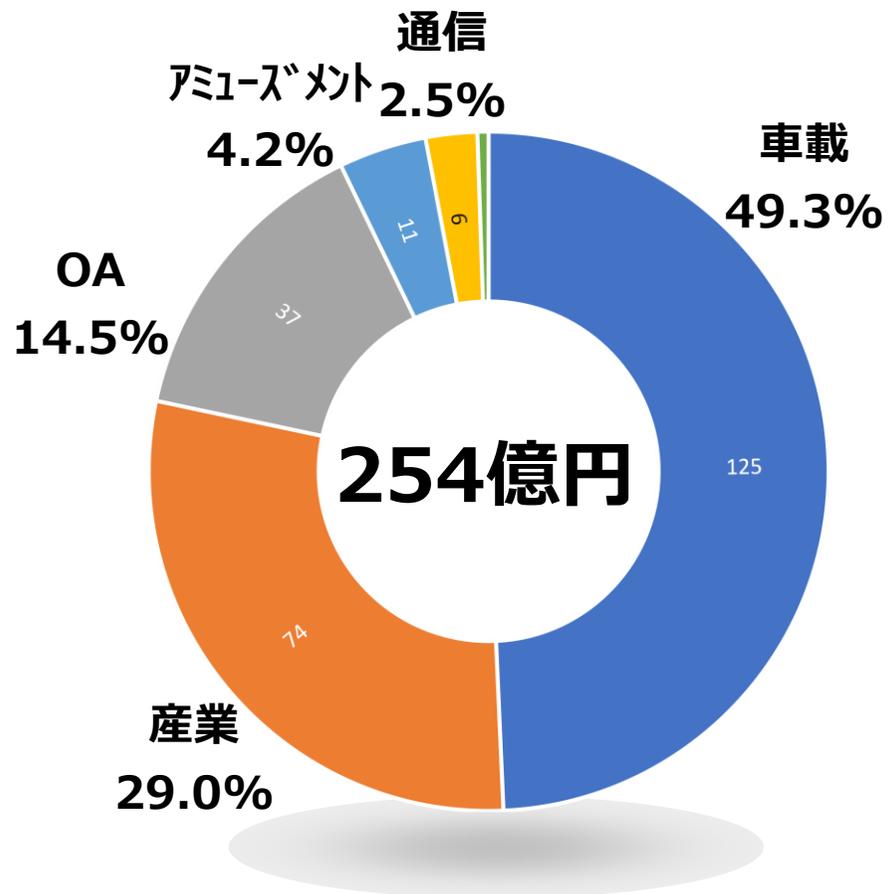
1.ルネサスエレクトロニクスビジネス状況②

【分野別売上 前年度比較】

【18年3月期第2四半期実績】

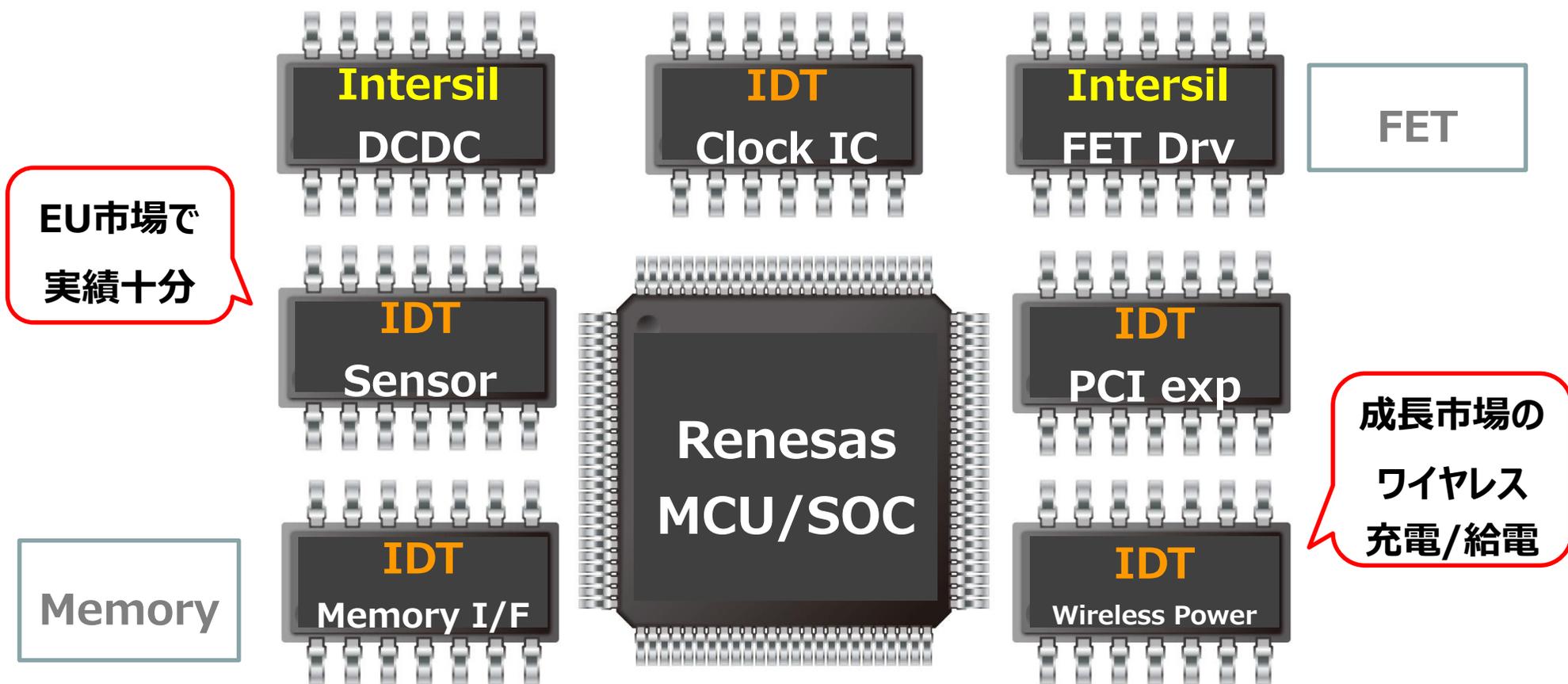


【19年3月期第2四半期実績】



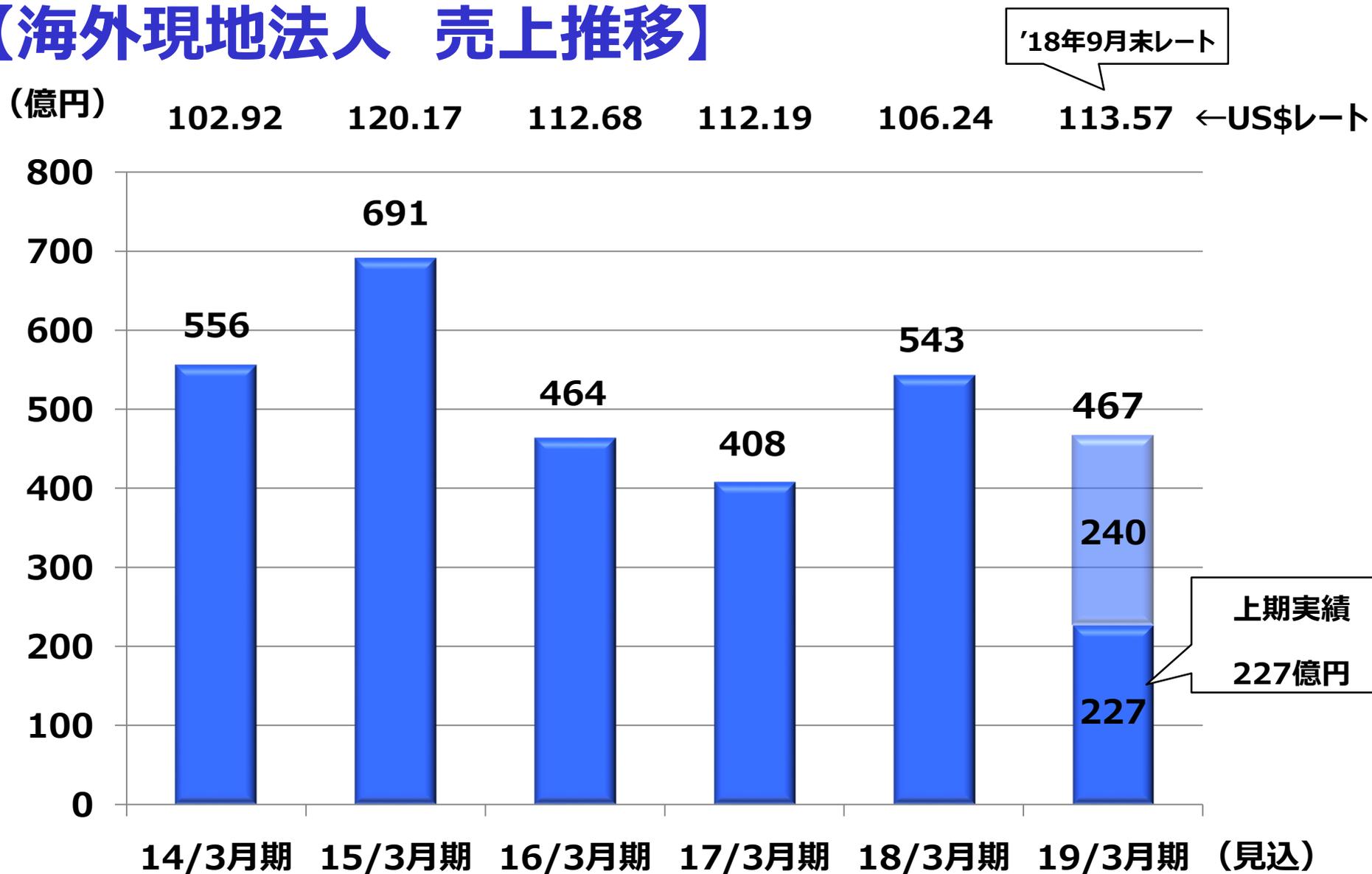
1.ルネサスエレクトロニクスへの拡販戦略

Renesas社 + Intersil社とIDT社の製品で、主要
キットソリューションを産業 & 車載市場に提供！



2. 海外ビジネスの状況について

【海外現地法人 売上推移】



2.海外ビジネス事例（中国AIplay拡販）

中国への空中結像パネル(ASKA3D)ビジネス開始
積極的に展示会へ出展し、中国顧客への拡販実施！

2018年販売実績：ガラス版 7社、樹脂版 6社

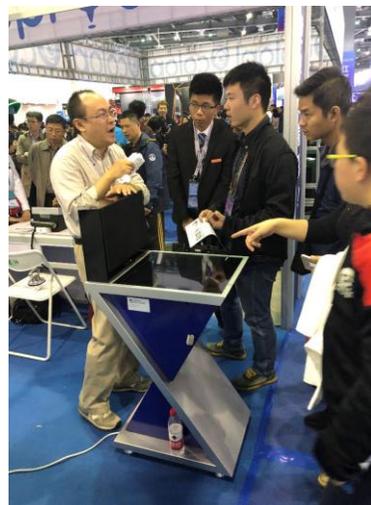
使用用途：新製品プロモーション展示、医療系応用研究、車載Cockpit応用、
高級システム会議室テーブル、高級システムキッチン、etc

2018年世界VR産業大会（江西省南昌市）

世界VR産業大会へ、AIplay-Info(空中結像受付端末)・量産向け
樹脂型ASKA3D Plateを出展。未来型インターフェイスに大反響！



新光ブース



AIplay-Info



樹脂型ASKA3Dデモ

開催期間：10月19～21日

来場人数：約1,000名（検討希望企業 47社）

2.海外ビジネス事例（インド車載攻略）

2018/06/20 Renesas India主催“Automotive Roadshow 2018@Delhi”に当社デモを出展

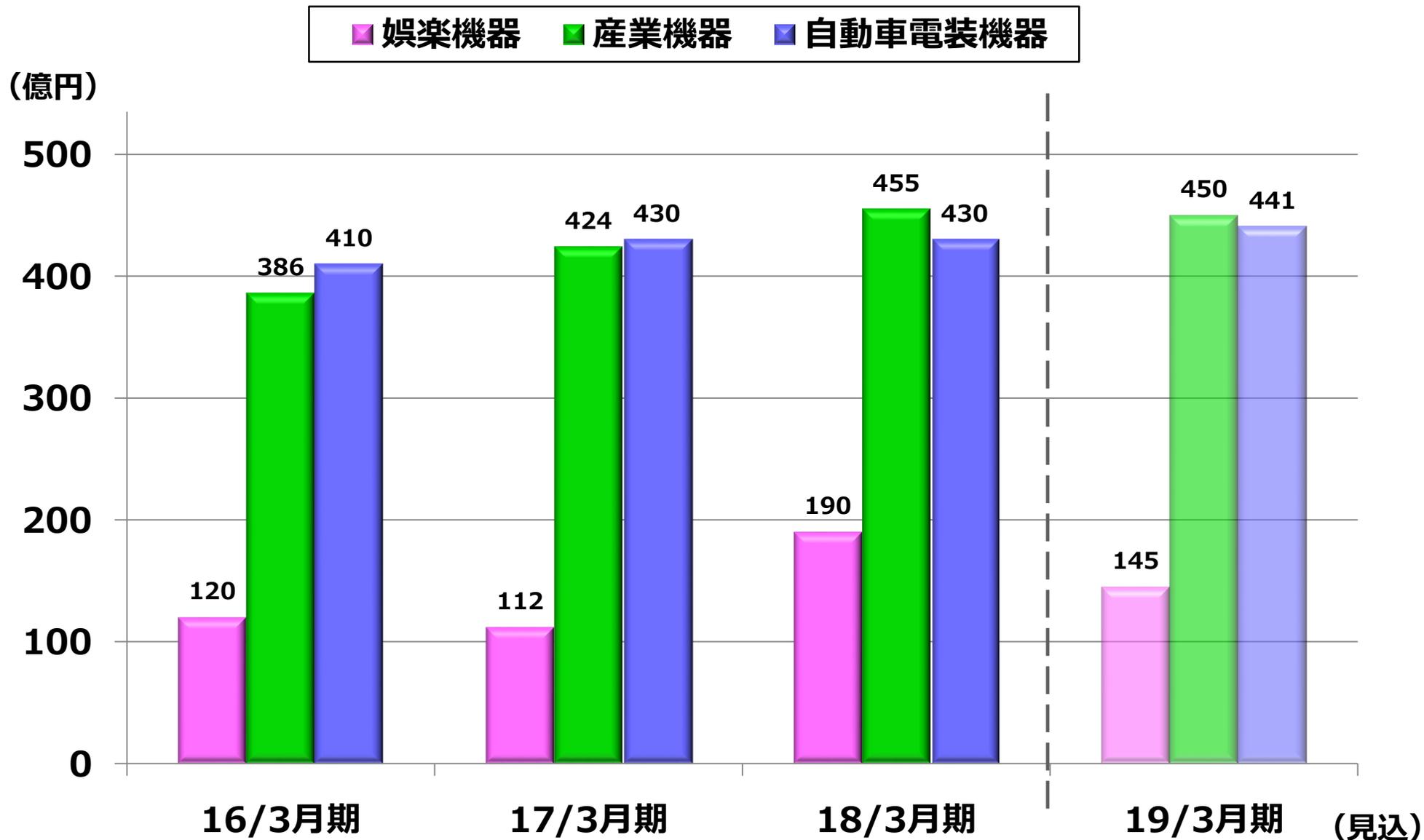
<新光商事ブース> # 低圧モータ制御デモ
イメージセンシングデモ



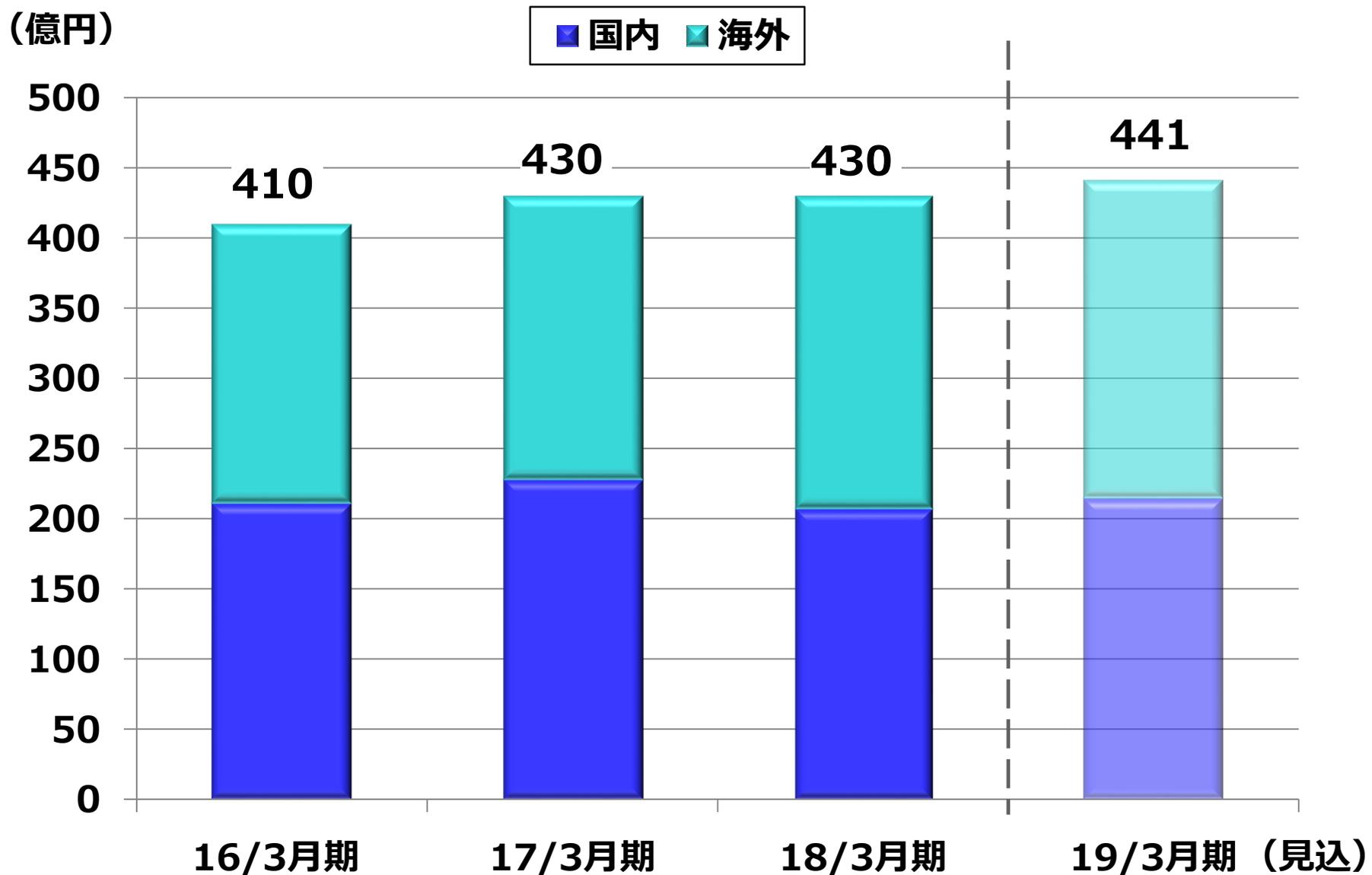
- Hero、Multi Suzukiなど8社(約30名)が当社ブース訪問
- **EV向けソリューション、360°カメラ技術に期待する声が多い**

CEATEC2018展示技術

3.当社コア・マーケットの売上推移



3.自動車電装機器事業の売上推移



車載向けソリューション

ADAS分野へのご提案 イメージセンシング、HMI、画像配信ソリューション

< ターゲット・システム >



センターディスプレイ / インstrumentクラスタ / 電子ミラー など

イメージセンシング・ソリューション

カメラ技術

- ✓表示用画像
- ✓認識用画像

表示技術

- ✓3D描画

HMI技術

- ✓音声認証

配信技術

- ✓車載 Ethernet
- ✓画像圧縮

他社技術 提案技術



*22x22pixでの比較



< システムへの適用例 >

走行時、または後退時に、車内のディスプレイシステムに車両周辺の映像を

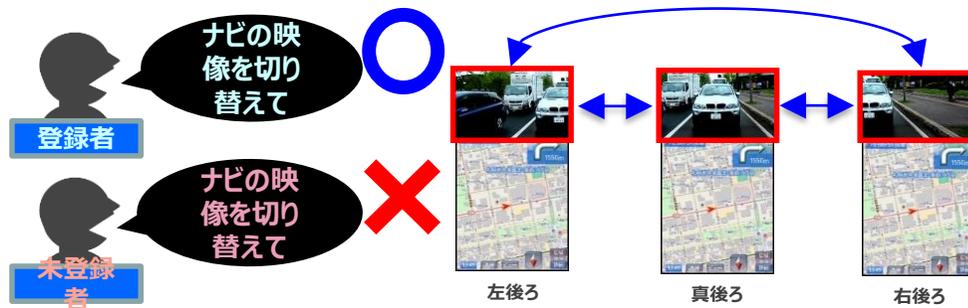


HMI技術：音声認証

セキュリティ、操作性を向上させるHMI技術をご提案

- 特定のユーザーのみ使用可能にしたい ⇒ 音声認証による話者特定
- ハンズフリーで操作したい ⇒ 音声認証によるキーワード検出

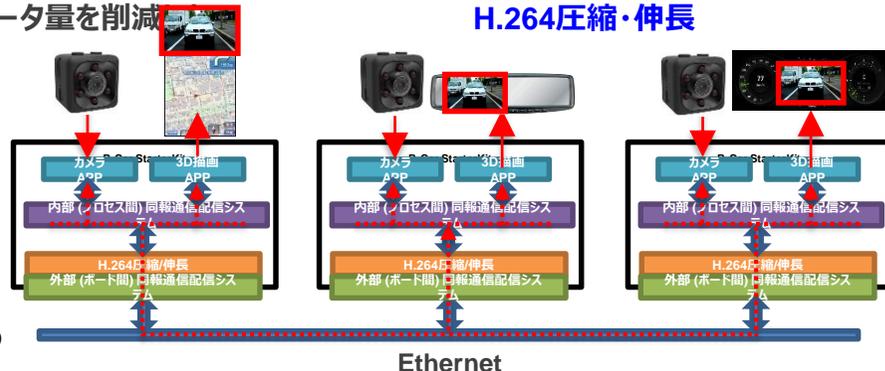
< デモ概要：特定の人物の声で車内表示システムを操作 >



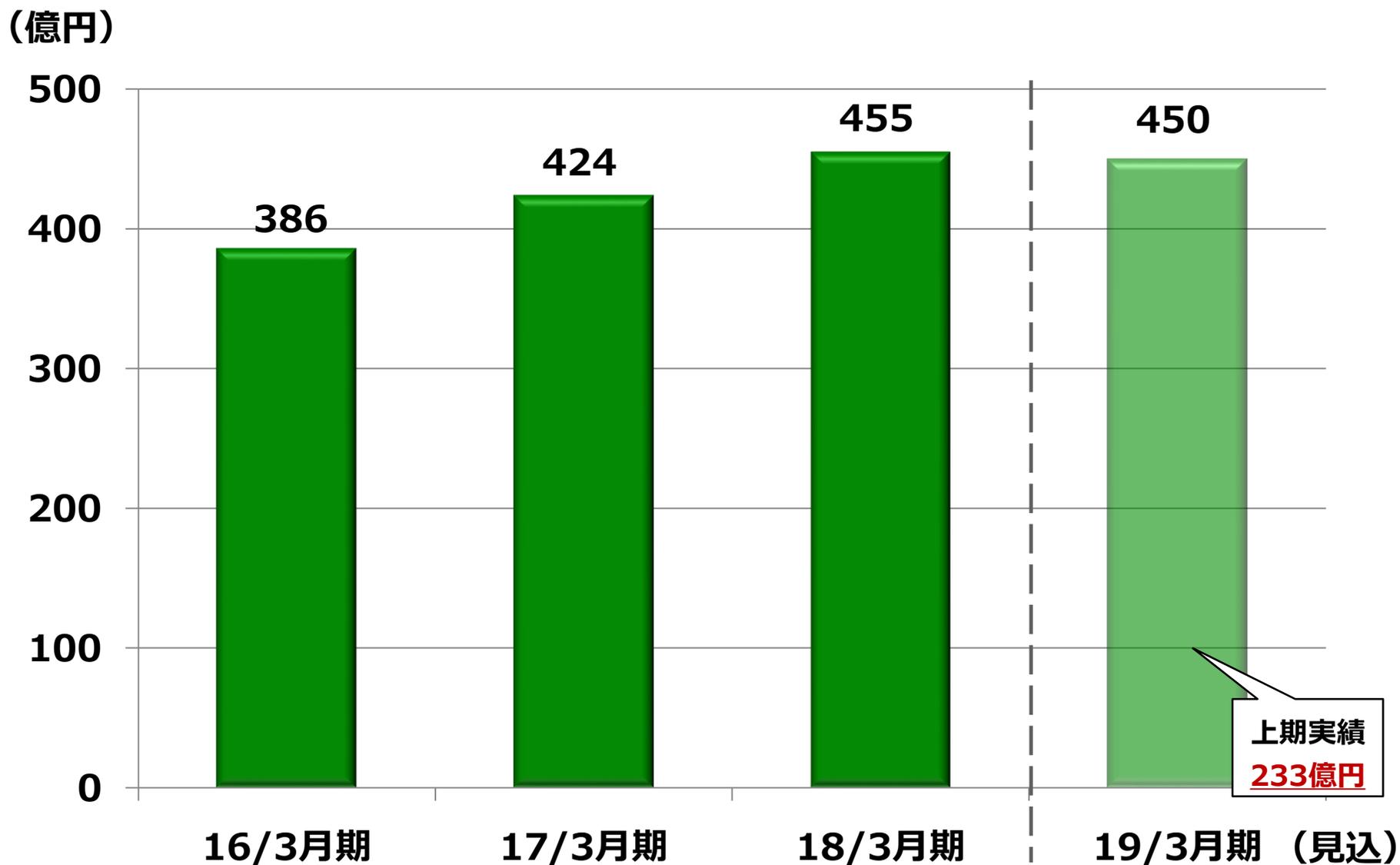
配信技術：画像一齐配信・共有

システムバスのデータ転送効率を向上させる配信技術をご提案

- 複数アプリで画像を共有したい ⇒ Gstreamerを活用した同報通信・配信、
- 複数基板に画像を一齐配信したい ⇒ 及び、Ethernetマルチキャスト通信
- データ量を削減 ⇒ H.264圧縮・伸長



産業機器事業の売上推移

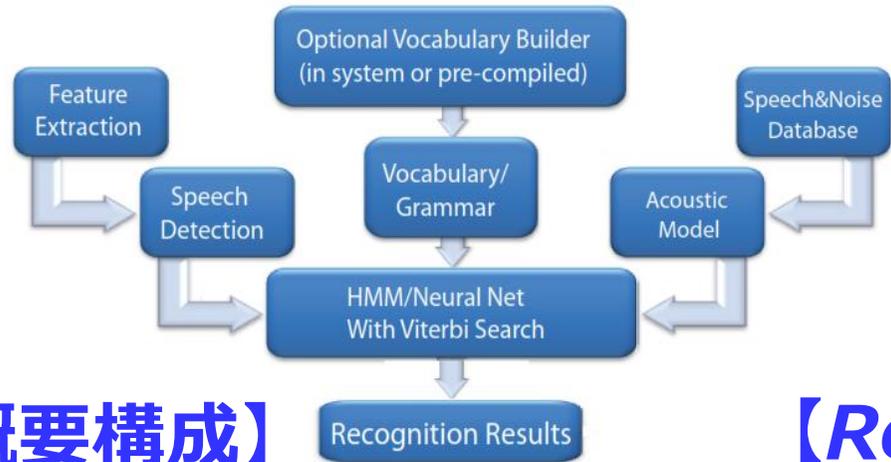


※産業分野に含まれる顧客

工作機械、半導体製造装置、医療機器、スマートメーター等

産業向けソリューション(ボイストリガー)


Sensory社
 Truly Handsfree



Renesas社
 RZ Platform

【音声認識S/W概要構成】

- ・小型フットプリント (軽いS/W)
- ・省電力、高認識ボイストリガー
- ・フレキシブルなボイスコマンド
- ・累計出荷数 10億ライセンス

+



【Renesas】

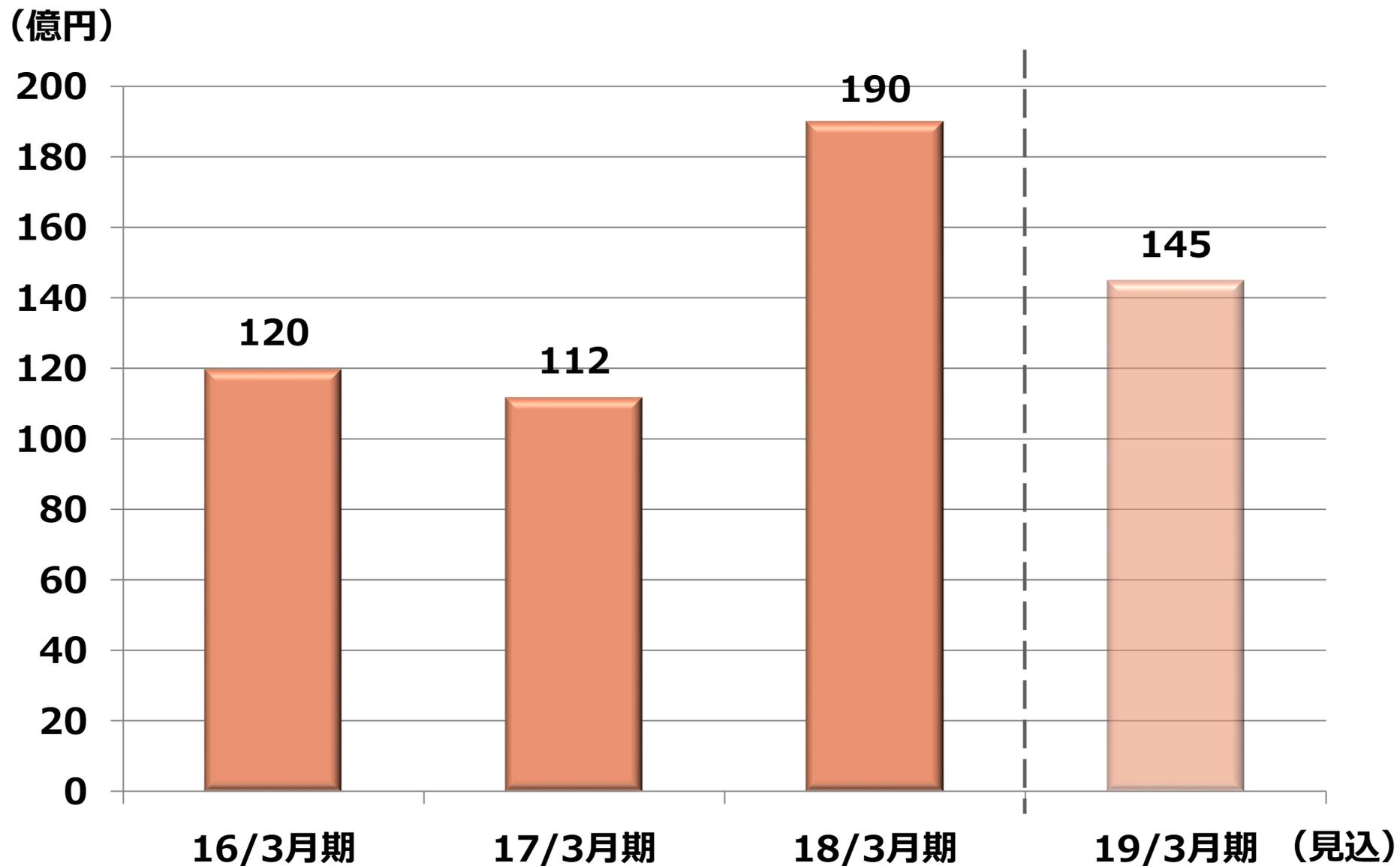
産業・医療分野向け組込機器の高度化に伴い、汎用ARM+Linux環境を10年以上の長期サポート対応

ターゲットアプリケーション

パネコン/計測機器・オフィス/産業分野・医療分野など様々な機器に！

- ①クラウドレスによる、音声リモコン
- ②ルネサスRZプラットフォームによる、フリービジネスの構築

娯楽機器事業の売上推移



娯楽機器向けソリューション



- ・ A Iプレート樹脂版の遊技機器への採用促進
- ・ レンチキュラー(*)デモ機による、裸眼3D演出用ハードの提案等の魅力あるソリューションを継続的に提案中！
- ・ ホール用にも導線監視・見守りソリューションなどを提案中！
→各種事故対策向け

(*) : レンチキュラー (lenticular) 見る角度によって絵柄が変化したり、立体感が得られたりする印刷物

4.CEATEC JAPAN 2018

- ◆開催期間 2018年10月16日（火）～10月19日（金）
- ◆開催場所 幕張メッセ



4.CEATEC JAPAN 2018集客状況



集客人数：1,609名（前年比27%増）

見込顧客（名刺交換人数）：490名

5.新規ビジネス領域への参入（大和ハウス工業）

大和ハウス工業製ロボット販売契約締結

遠隔操作で床下点検の負担を軽減！

お客様に目に見える安心を！

＜狭小空間ロボット＞

moogle
evo



＜ビジネスモデル＞

- ・moogle evoの販売
- ・オペレータ付きレンタル事業



＜ターゲット＞

- ・約460万戸の空家中古住宅
- ・老朽化社会インフラ設備

住宅のインスペクション

- 定期点検 ■ 耐震診断 ■ 現況検査 ■ シロアリ診断
- 新築住宅内覧会での検査
- ストック住宅劣化状況の検査
- リフォーム工事前の現況調査など



→大和ハウス様のビジネス領域

社会インフラのインスペクション

- 橋梁点検
- 地下駐車場設備点検
- 共同溝
- 高所の足場など



→当社得意のビジネス領域

5. AIplay 異能vationから表彰

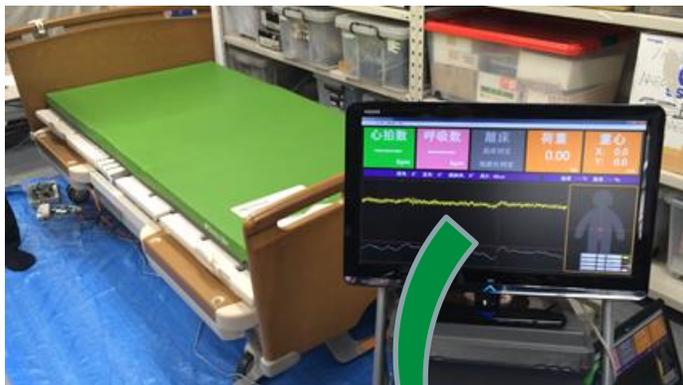


AIplay-Infoが角川アスキー総合研究所主催の『異能vation』から表彰されました。

※AIplay-Light リリース

廉価・樹脂版ASKA3D+ラインセンサで量産型製品への対応を開始いたしました。

5.新光BIOチェア 保有の特許技術を応用



18年5月のIR説明会で
ご紹介したベッド

特許技術をBIOチェアに応用



特許技術により1つのセンサ
から3種の情報を取得

リアルタイムで搭乗者の
体重、呼吸数、心拍数
検出

IoT接続で
搭乗者の状態把握

※) 特許 6 3 4 5 3 2 2

<ターゲット>

- ・オフィスチェア
- ・マッサージチェア
- ・自動車シート
- ・航空機シート

社員の健康管理を
座ったままで！

運転者の健康状態を
運転中に！

中期計画

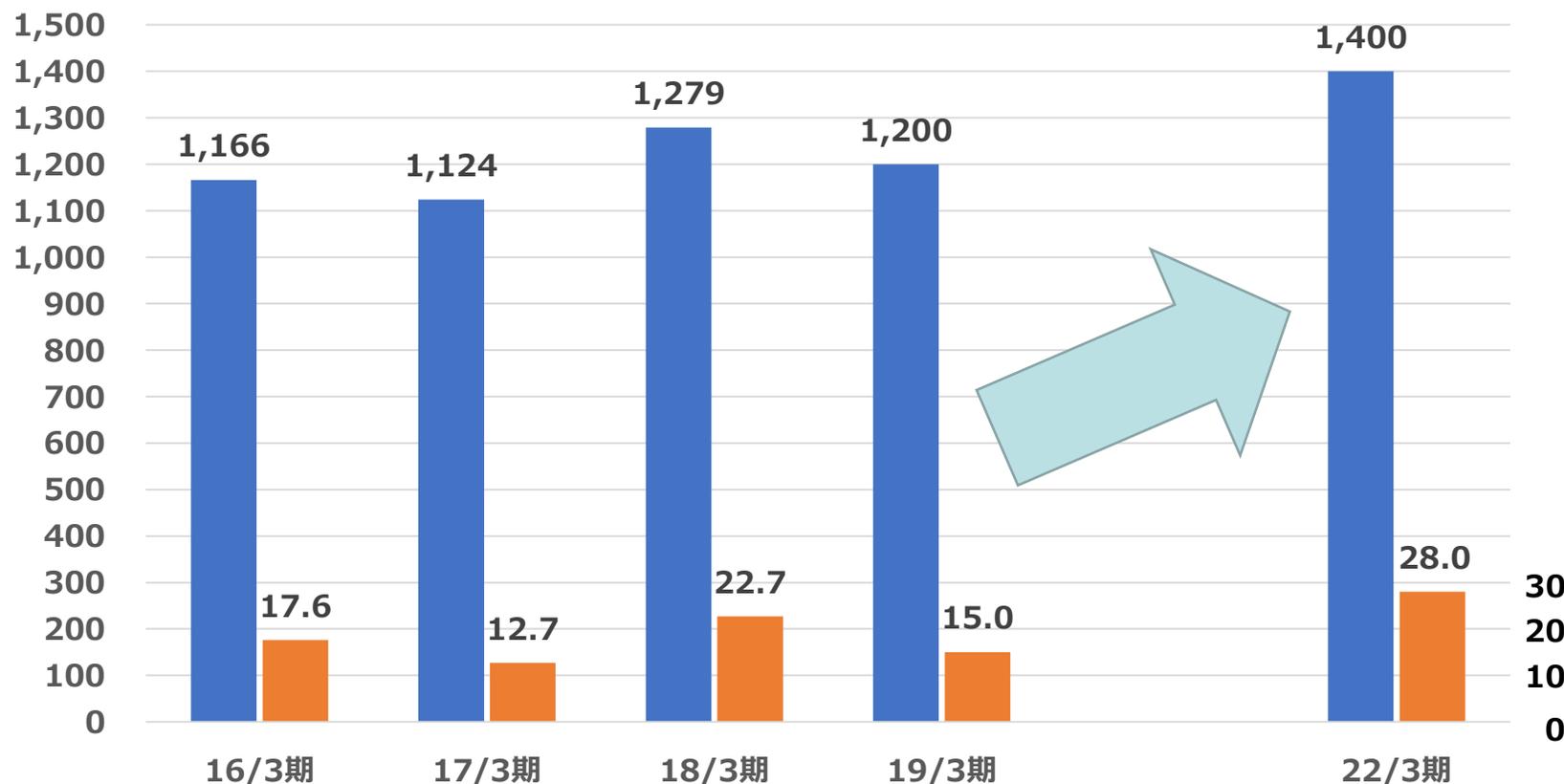
達成年度：2021年度（69期）

目標項目：売上 1,400億円

当期純利益 28億円

売上高：億円

当期純利益：億円



■ 売上高 ■ 当期純利益

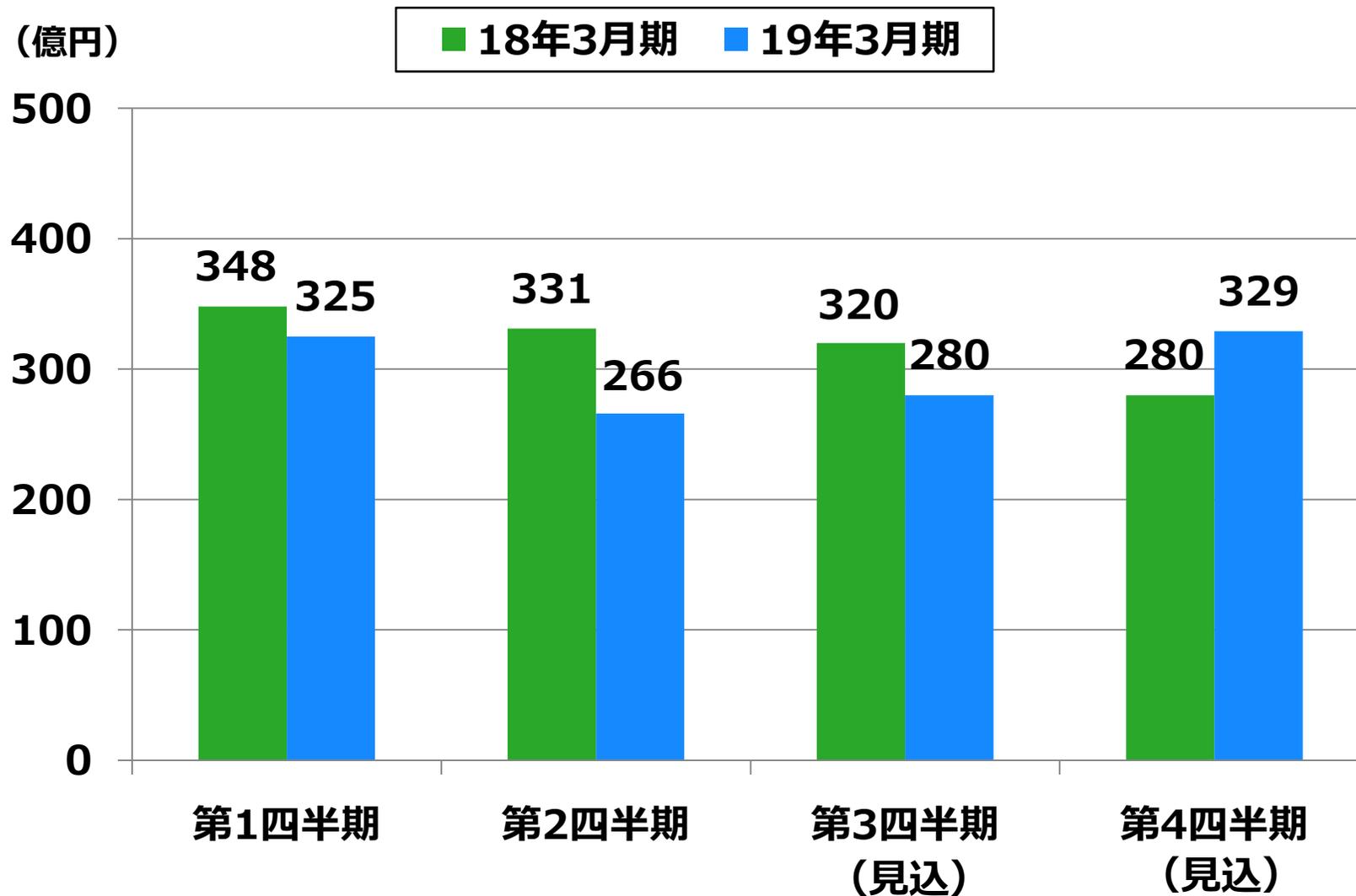
2019年3月期の見通し

通期業績見通し

(百万円)

	2018年3月期 実績	2019年3月期 見込	前期比	増減額
売上高	127,926	120,000	94%	△7,926
営業利益	3,435	2,200	64%	△1,235
経常利益	3,592	2,300	64%	△1,292
当期純利益	2,276	1,500	66%	△776
1株当たり 当期純利益	104円75銭	73円12銭	-	△31円63銭

通期業績見通し（四半期別売上高）



株主還元について

● 1株当たり配当金

	2019年3月期 予想
第2四半期	25円00銭
期末	25円00銭
年間	50円00銭

自己株式の取得について

1.平成30年10月31日開催の取締役会での決議内容

- (1)取得対象株式の種類 当社普通株式
- (2)取得し得る株式の総数 2,000,000株 (上限)
(発行済株式総数 (自己株式を除く) に対する割合9.75%)
- (3)株式の取得価額の総額 50億円 (上限)
- (4)取得する期間 平成30年11月1日～平成31年10月30日
- (5)取得の方法 東京証券取引所における市場買付

(参考) 平成30年9月30日時点の自己株式の保有状況

発行済株式総数 (自己株式を除く) 20,505,250株

自己株式数 4,350,033株

(自己株式数には、信託が保有する当社株式498,200株を加算しております)

ご清聴ありがとうございました。

連絡先

新光商事株式会社

取締役 正木 輝

企画室長 小林 直之

Tel: 03-6361-8062

Fax: 03-5437-8481

E-mail:t-masaki@st.shinko-sj.co.jp

nao-koba@st.shinko-sj.co.jp

住所：〒141-8540

東京都品川区大崎 1-2-2

アートビレッジ大崎セントラルタワー13階

HP: <http://www.shinko-sj.co.jp>